

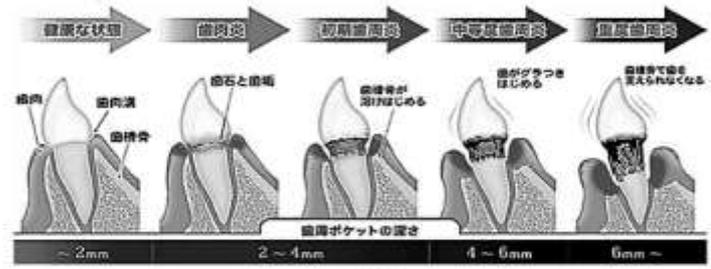
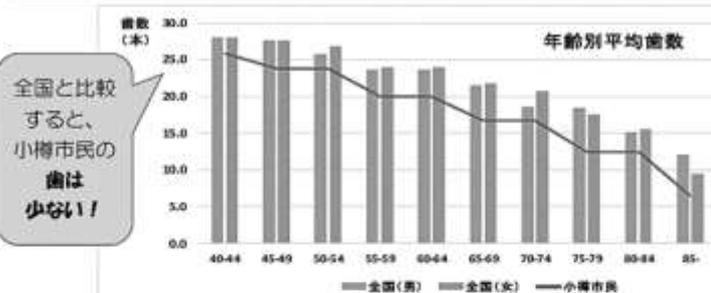
「あなたの歯は何本？」事業アンケート調査

報告書

<平成30年度 小樽市民の歯科口腔保健を考える会事業>

あなたの歯は、何本ですか？

大切な歯を守るためにかかりつけ歯科をご利用ください。



セルフケア

- 丁寧な歯磨きに加え歯間ブラシや糸ようじを使用し隅々まできれいにしましょう。
- 歯肉の自己観察で早く異常に気づきましょう。
- 歯周病は糖尿病の合併症。糖尿病の方は、歯周病検査も受けておきましょう。

**セルフケアとプロケア
二つのケアで
歯と歯肉の
健康を維持！**

プロケア

- かかりつけ歯科で、年に1~2回の健診を受け、お口の健康を確認しましょう。
- 歯科医院で歯のクリーニング(歯石除去やPMTC)を受け、セルフケアでは届かないところもスッキリきれいにしましょう。

小樽市保健所 (TEL 22-3110)
小樽市歯科医師会 (TEL 27-3000) 北海道歯科衛生士会小樽支部

小樽市保健所

はじめに

小樽市保健所主幹 中村悦子

平成30年度「あなたの歯は何本？」事業の、アンケート集計結果をまとめましたので、お送りします。

この事業では、若い方から高齢の方までアンケートに協力していただきました。これは受診者の方々のみならず、小樽市歯科医師会、北海道歯科衛生士会小樽支部の御協力によるものであり、協力してくださった皆様に感謝申し上げます。

この事業は、小樽市民の現在歯が歯科疾患実態調査より各年代で少ない現状と、歯の数は一般の方々にもわかりやすい口腔の健康指標となること、歯数と健康に関するエビデンスが存在することなどから始めたものです。

小樽市の健康増進計画では、平成34年までに、60歳で24本以上の歯を持つ人を70%にするという目標を立てています。平成28年度の市民健康意識調査では、達成者は47.7%でしたが、今回の歯科医院受診者のアンケートを参考に見ますと、64.3%となっていますので、改善しているのではないかと期待が持てます。

定期健診受診者は、平成28年度と同調査では、39.9%でしたが、今回アンケート回答を寄せてくださった方は、すでに歯科医院へ通院している方々ですので、68%を越えていました。一般の方はもっと低いのではないかと思います。定期健診受診者が増加し、50%を超えることを期待しています。

これまで一次予防を重視し、歯周病に関する情報提供のため、治療を受けて歯に関心が向いている歯科受診者や、保健所での幼児歯科健診の保護者などへの情報提供をしてきたところですが、より良い事業とするため更に検討を重ねていきたいと思っています。

今後とも、地域の重要な医療資源である歯科医師会、歯科衛生士会の御意見をいただき、連携を図りながら、市民の歯科口腔保健の向上を目指します。

目次

1. はじめに	
2. 受診者アンケート	
(1) アンケート回収状況	1
(2) 回答者の概要	1
図表	2
(3) 集計結果	
問1 定期健診	3
歯科健診の有無と歯数	3
問2 歯科医院で受けた処置	4
性別による図	4
問3 歯肉の状態、人数	5
年齢別人数・割合図	6
歯数別人数・割合表	7
歯数別人数・割合図	8
3. 事業協力歯科医院アンケート	
(1) アンケート配布状況	9
(2) アンケート回収状況	9
(3) 集計結果	
問1 回答者職種	9
問2 協力内容	9
問3-1 事業負担感	10
問3-2 負担に感じたこと	11
問4 リーフレットに載せたいこと	12
4. 資料	
(1) リーフレット	
(2) 受診者アンケート用紙	
(3) 事業協力歯科医院アンケート用紙	

平成30年度「あなたの歯は何本？」事業アンケート

1. 受診者アンケート

【方法】この事業に協力する歯科医院の受診者に対し、歯科医院で資料（保健所作成リーフレット）に基づき説明後、対象者にアンケートを実施

【実施時期】平成30年9月より平成31年3月

(1) アンケート回収状況

小樽市歯科医師会員診療所79か所のうち協力を得られた歯科医院48か所にリーフレットを配布し、受診者対象のアンケートを41か所に依頼した。

協力歯科医院割合 60.8%
 アンケート回収数 494件（新アンケート）
 100件（旧アンケート）

*H30年度は、アンケートの差替えがあり、新旧アンケート用紙が混在していたため、旧アンケートは問1～2のみ利用した。

集計対象数 問2までは587件
 問3は 487件

(2) 回答者の概要

A. 性、年齢別人数

男性	218人
女性	366人
性別不詳	3人
合計	587人

19歳以下	4人
20～29歳	42人
30～39歳	46人
40～49歳	66人
50～59歳	81人
60～69歳	142人
70～79歳	147人
80～89歳	55人
90歳以上	2人
年齢不詳	2人
合計	587人

●性年齢別人数表

	-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-89	90-	年齢不詳	合計
男性(人)	0	13	14	28	24	54	55	29	1	0	218
女性(人)	4	27	32	38	57	87	92	26	1	2	366
性別不詳	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	3

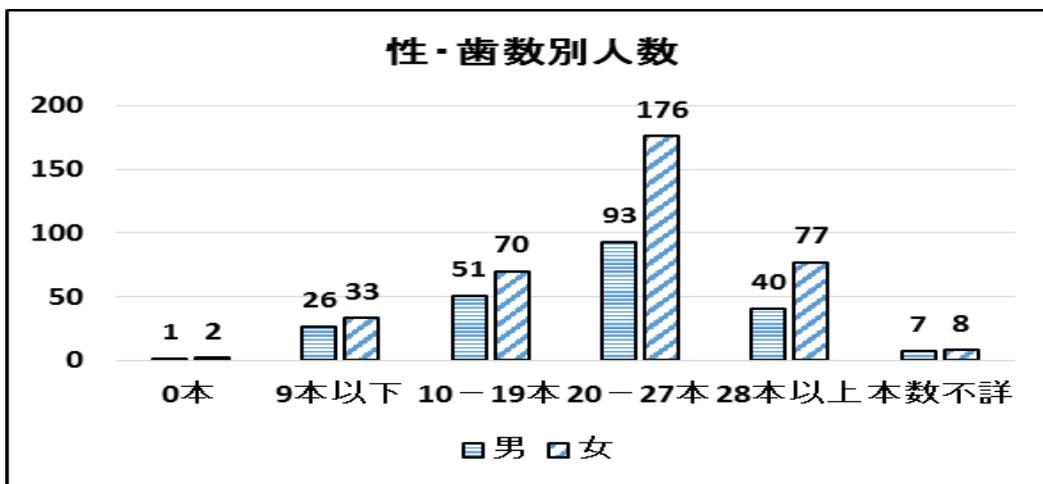
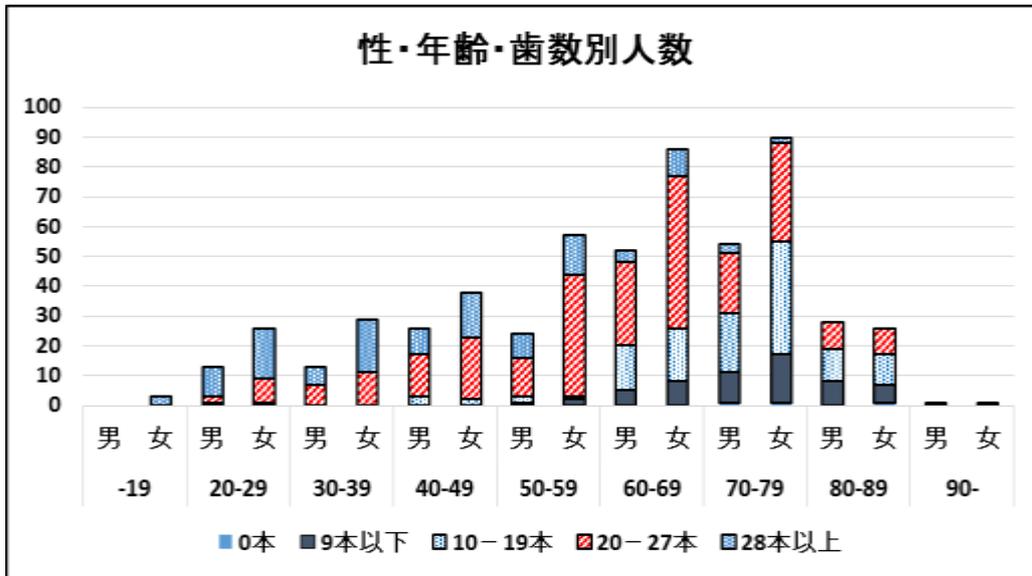
B. 性、年齢、歯数別人数

(人)

	-19		20-29		30-39		40-49		50-59		60-69		70-79		80-89		90-		年齢不詳		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0本	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	2
9本以下	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2	5	8	10	16	8	6	1	1	0	0	26	33
10-19本	0	0	0	1	0	0	3	2	2	1	15	18	20	38	11	10	0	0	0	0	51	70
20-27本	0	0	2	8	7	11	14	21	13	41	28	51	20	33	9	9	0	0	0	2	93	176
28本以上	0	3	10	17	6	18	9	15	8	13	4	9	3	2	0	0	0	0	0	0	40	77
本数不詳	0	1	0	1	1	3	2	0	0	0	2	1	1	2	1	0	0	0	0	0	7	8
計	0	4	13	27	14	32	28	38	24	57	54	87	55	92	29	26	1	1	0	2	218	366

(性別不詳 20歳代 2名、60歳代 1名除く)

●上記の表のグラフ



- ・ 6 0 2 4 : 55～64 歳の者 98 名中 24 歯以上の者は、63 名 (64.3%) 1 人平均歯数は 23.3 本
- ・ 8 0 2 0 : 75～84 歳の者 108 名中 20 歯以上の者は、43 名 (39.8%) 1 人平均歯数は 16.3 本

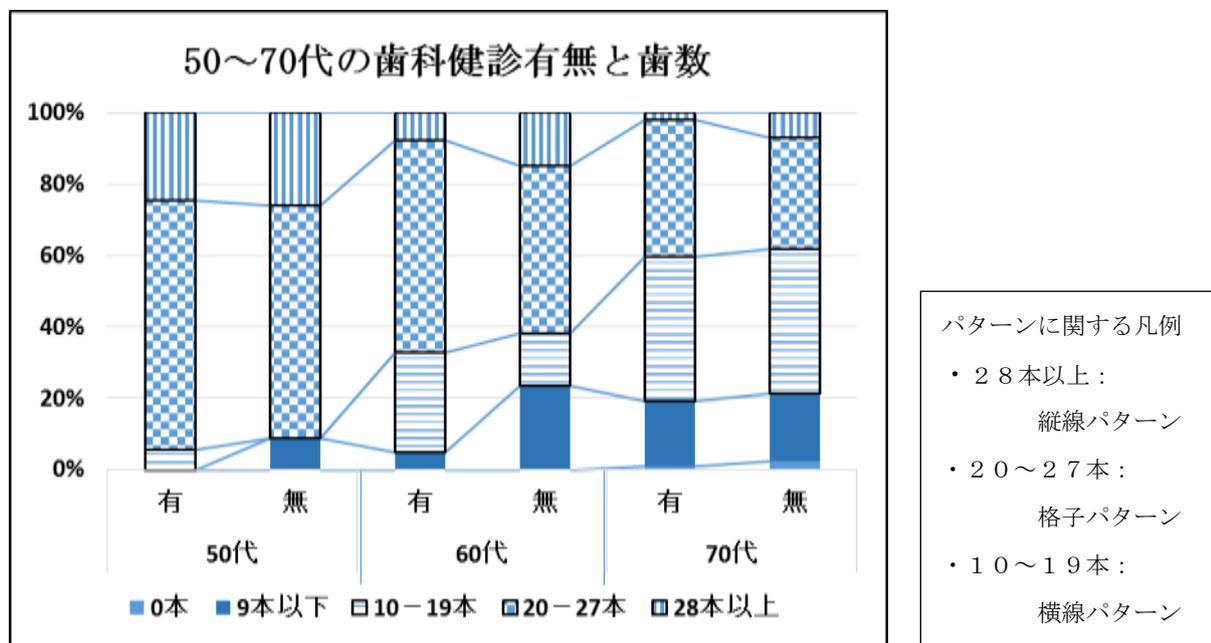
(3) 集計結果

問1 あなたは通常、年に1～2回くらい歯科健診を受けていますか？ (人)

歯科健診 有無	-19		20-29		30-39		40-49		50-59		60-69		70-79		80-89		90-		合計	
	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無		
0本	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	1	2
9本以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	8	18	8	10	4	0	2	33	24
10-19本	0	0	1	0	0	0	3	2	3	0	29	5	40	17	11	10	0	0	87	34
20-27本	0	0	7	5	10	8	26	8	37	15	62	16	38	13	16	2	0	0	196	67
28本以上	0	3	14	13	11	11	16	7	13	6	8	5	2	3	0	0	0	0	64	48
本数不詳	1	0	0	1	4	0	0	2	0	0	2	1	3	0	1	0	0	0	11	4
合計	1	3	22	19	25	19	45	19	53	23	106	35	102	42	38	17	0	2	392	179

(歯科健診不詳 14 名、年齢不詳 2 名を除く)

●問1の表のグラフ (50～70代抜粋)



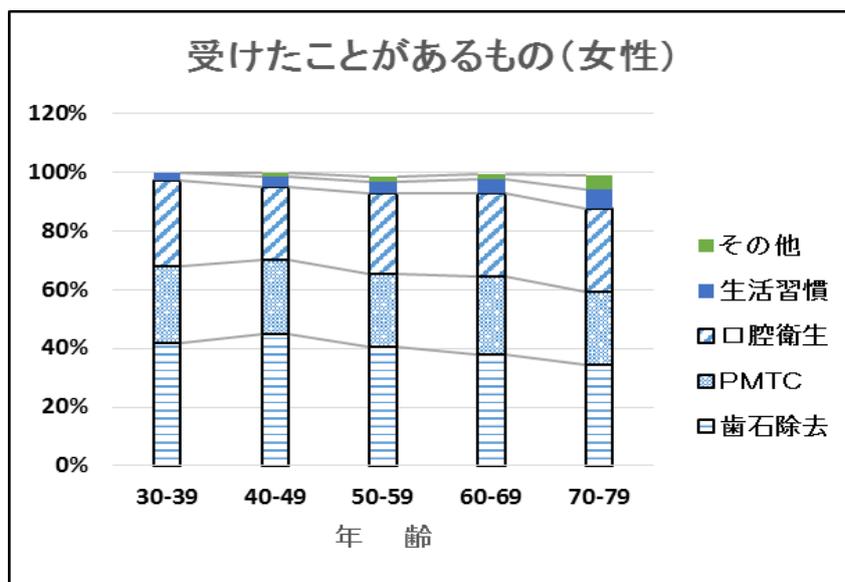
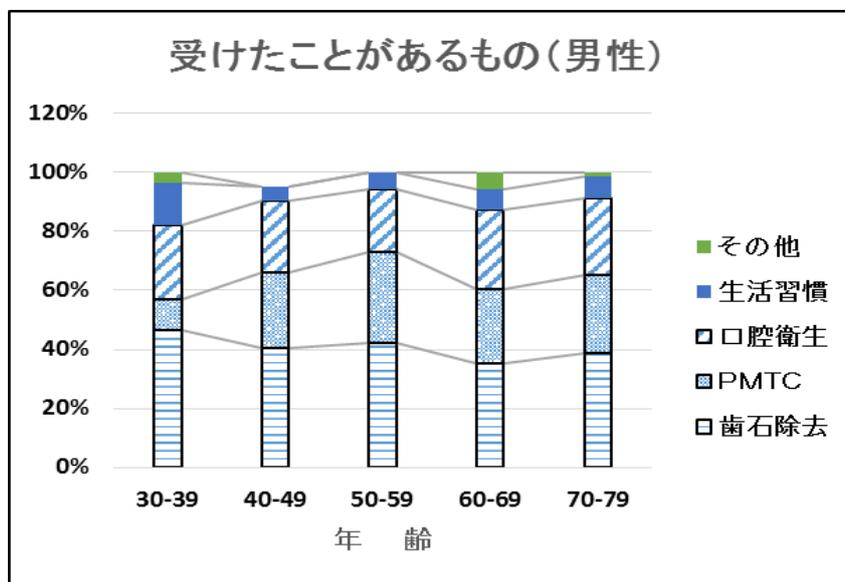
- ・ 人数の多い50～70代で見ると、歯数28本以上では、健診を受けていない者の割合が高く、歯数0～9本では、健診を受けている者は受けていない者より歯が残っていることが伺われる。

問2 歯科医院で受けたことがあるもの (重複回答)

(人)

	-19		20-29		30-39		40-49		50-59		60-69		70-79		80-89		90-		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
歯石除去	0	3	8	21	13	30	25	36	22	52	50	84	53	82	25	24	0	1	196	332
PMTC	0	0	5	21	3	19	16	20	16	32	36	59	36	59	18	14	0	1	130	224
口腔衛生	0	1	6	10	7	21	15	20	11	35	38	62	36	67	17	19	1	1	131	235
生活習慣	0	0	0	4	4	2	3	3	3	5	10	11	10	15	3	3	1	0	34	43
その他	0	0	0	1	1	0	0	1	0	2	8	4	2	12	7	1	0	0	18	21
未記入	0	1	2	0	0	0	3	0	0	2	0	1	0	2	0	2	0	0	5	8
合計	0	5	21	57	28	72	62	80	52	128	142	221	137	237	70	63	2	3	514	863

●問2の表のグラフ



パターンに関する凡例

- ・ 口腔衛生指導 : 斜線パターン
- ・ PMTC : ドットパターン
- ・ 歯石除去 : 横線パターン

- ・性、年齢に関わらず歯石除去が最も多い。
- ・歯石除去とPMT C（歯のクリーニング）で6～7割程度占めている。口腔衛生指導も含めると、9割に上る。
- ・生活習慣指導は、少ないが、禁煙指導の関係からか、男性のほうが多くなっている。

問3 あなたの歯肉の状態はどれですか？

1. 健康な歯肉
2. 歯肉炎
3. 初期歯周炎
4. 中等度歯周炎
5. 重度歯周炎
6. わからない

●性・年齢別人数

(人)

	-19		20-29		30-39		40-49		50-59		60-69		70-79		80-89		90-		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1. 健康	0	0	7	16	4	15	10	12	10	16	10	21	10	20	5	6	0	0	56	106
2. 歯肉炎	0	2	2	3	1	6	2	7	4	7	5	6	3	8	5	0	0	0	22	39
3. 初期歯周炎	0	0	0	0	1	4	1	4	3	11	8	10	9	16	5	4	0	0	27	49
4. 中等度歯周炎	0	0	0	0	0	0	3	2	1	5	13	23	17	16	9	3	1	0	44	49
5. 重度歯周炎	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	3	3	5	8	0	3	0	0	10	15
6. わからない	0	2	1	2	3	1	4	3	1	4	6	7	6	11	2	6	0	1	23	37
不詳	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	1	1	2	1	1	0	0	4	6
合計	0	4	10	22	10	27	20	28	20	44	47	71	51	81	27	23	1	1	186	301

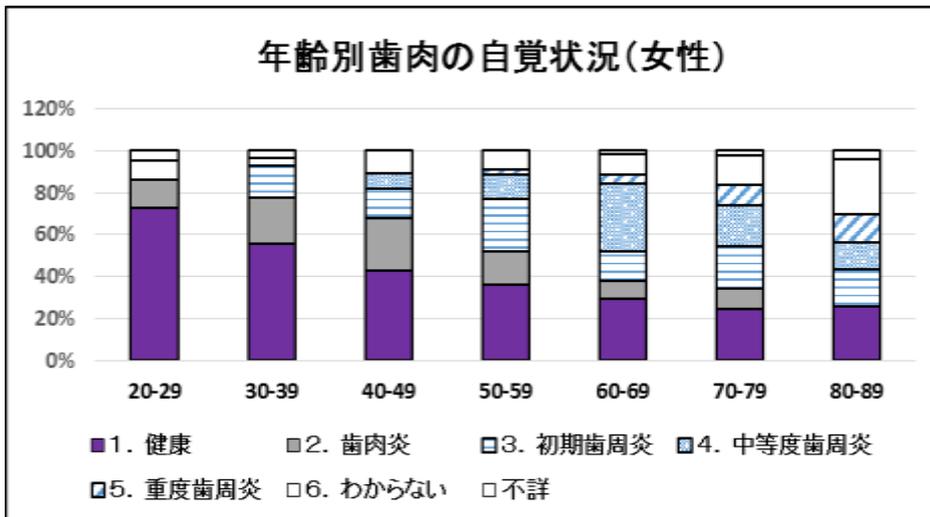
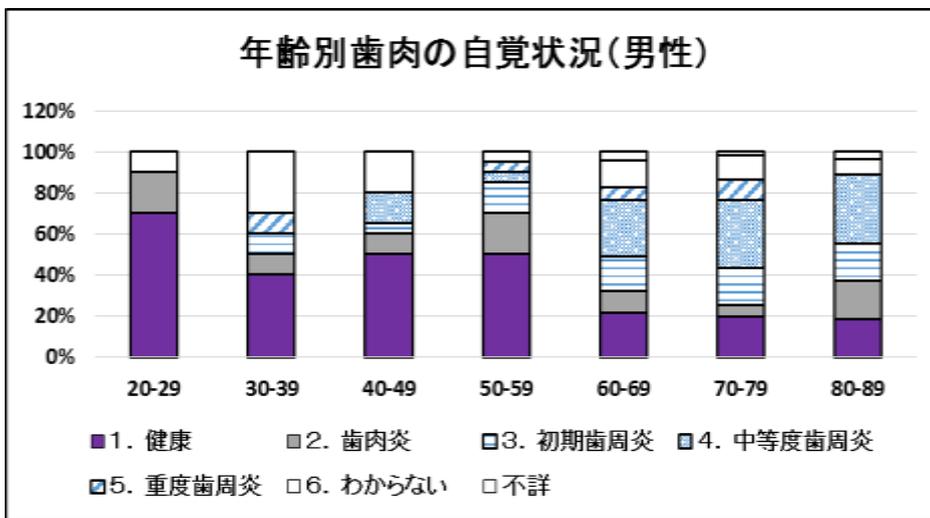
●年齢別割合（男性）

男性	-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-89	90-
1. 健康		70.0%	40.0%	50.0%	50.0%	21.3%	19.6%	18.5%	0
2. 歯肉炎		20.0%	10.0%	10.0%	20.0%	10.6%	5.9%	18.5%	0
3. 初期歯周炎		0%	10.0%	5.0%	15.0%	17.0%	17.6%	18.5%	0
4. 中等度歯周炎		0%	0.0%	15.0%	5.0%	27.7%	33.3%	33.3%	100%
5. 重度歯周炎		0%	10.0%	0%	5.0%	6.4%	9.8%	0%	0
6. わからない		10.0%	30.0%	20.0%	5.0%	12.8%	11.8%	7.4%	0
不詳		0%	0%	0%	0%	4.3%	2.0%	3.7%	0
合計	0	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

●年齢別割合（女性）

女性	-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-89	90-
1. 健康	0%	72.7%	55.6%	42.9%	36.4%	29.6%	24.7%	26.1%	0%
2. 歯肉炎	50%	13.6%	22.2%	25.0%	15.9%	8.5%	9.9%	0%	0%
3. 初期歯周炎	0%	0%	14.8%	14.3%	25.0%	14.1%	19.8%	17.4%	0%
4. 中等度歯周炎	0%	0%	0%	7.1%	11.4%	32.4%	19.8%	13.0%	0%
5. 重度歯周炎	0%	0%	0%	0%	2.3%	4.2%	9.9%	13.0%	0%
6. わからない	50%	9.1%	3.7%	10.7%	9.1%	9.9%	13.6%	26.1%	100%
不詳	0%	4.5%	3.7%	0%	0%	1.4%	2.5%	4.3%	0%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

●年齢別歯肉自覚状況グラフ



パターンに関する凡例

- ・重度歯周炎：
ドットパターン
- ・中等度歯周炎：
斜線パターン
- ・初期歯周炎：
横線パターン

*わからないと不詳は
白抜き

- ・男性は30代から重度歯周炎を選択する者がいる。
- ・女性は30代では、初期歯周炎、40代から中等度歯周炎が選択されている。
- ・男性は60～80代の半数、女性は60～70代の半数が、歯周炎を選択している。

●歯数別人数

(人)

	本数不詳		1~9本		10~19本		20~27本		28本~		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1. 健康	1	1	3	9	14	11	21	49	17	36	56	106
2. 歯肉炎	0	0	3	4	3	4	10	19	6	12	22	39
3. 初期歯周炎	2	2	6	3	4	8	12	26	3	10	27	49
4. 中等度歯周炎	1	0	9	6	15	14	14	23	5	6	44	49
5. 重度歯周炎	0	0	1	0	4	9	4	5	1	1	10	15
6. わからない	4	3	2	8	4	13	10	8	3	5	23	37
不詳	0	0	1	1	0	1	3	2	0	2	4	6
合計	8	6	25	31	44	60	74	132	35	72	186	301

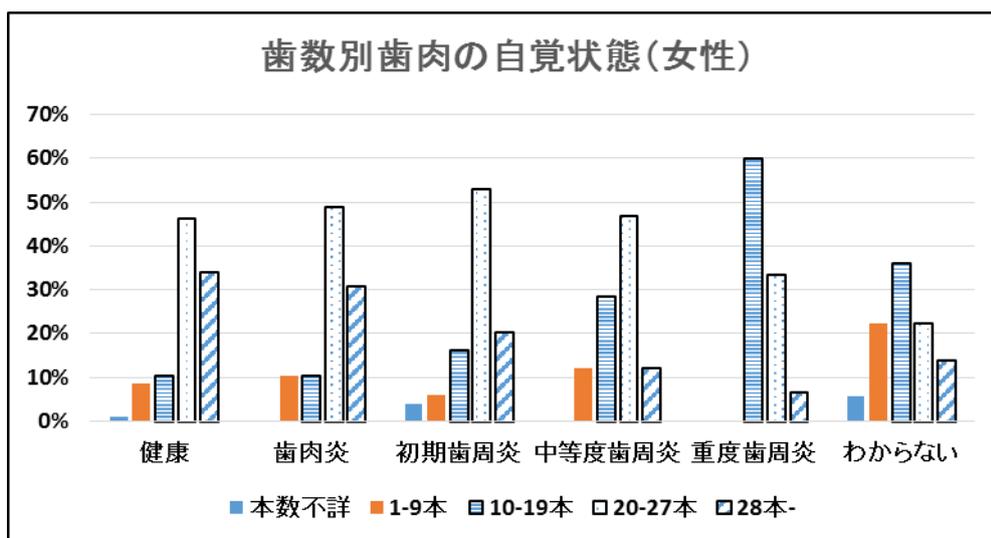
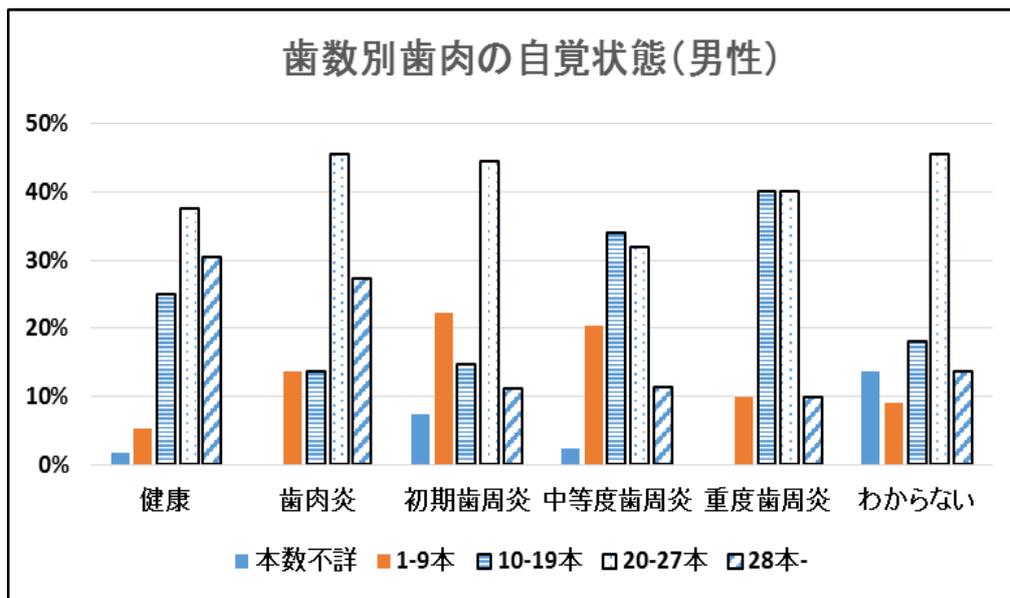
●歯数別割合（男性）

男	本数不詳	1-9本	10-19本	20-27本	28本-	計
1. 健康	1.8%	5.4%	25.0%	37.5%	30.4%	100%
2. 歯肉炎	0%	13.6%	13.6%	45.5%	27.3%	100%
3. 初期歯周炎	7.4%	22.2%	14.8%	44.4%	11.1%	100%
4. 中等度歯周炎	2.3%	20.5%	34.1%	31.8%	11.4%	100%
5. 重度歯周炎	0%	10.0%	40.0%	40.0%	10.0%	100%
6. わからない	13.6%	9.1%	18.2%	45.5%	13.6%	100%
不詳	0%	25.0%	0%	75.0%	0%	100%

●歯数別割合（女性）

女	本数不詳	1-9本	10-19本	20-27本	28本-	計
1. 健康	0.9%	8.5%	10.4%	46.2%	34.0%	100%
2. 歯肉炎	0%	10.3%	10.3%	48.7%	30.8%	100%
3. 初期歯周炎	4.1%	6.1%	16.3%	53.1%	20.4%	100%
4. 中等度歯周炎	0%	12.2%	28.6%	46.9%	12.2%	100%
5. 重度歯周炎	0%	0%	60.0%	33.3%	6.7%	100%
6. わからない	5.6%	22.2%	36.1%	22.2%	13.9%	100%
不詳	0%	16.7%	16.7%	33.3%	33.3%	100%

● 歯数別歯肉自覚状況割合グラフ



パターンに関する凡例

- ・ 10～19本： 横線パターン
- ・ 20～27本： ドットパターン
- ・ 28本以上： 斜線パターン

- ・ 歯数 10～19 本では、重度歯周炎を選択する者が多い。特に女性で顕著である。
- ・ 歯数 20～27 本では、歯肉炎や初期歯周炎を選択している者が多い。
- ・ 歯数 28 本以上では、健康な歯肉を選択する者が多い。

3. 事業協力歯科医院アンケート

(1) アンケート配布状況

あなたの歯は何本？事業終了後に、協力歯科医院47件を対象として実施
各協力歯科医院につき3～5枚ずつアンケート用紙を配布

(2) アンケート回収状況

アンケートはFAX返送により回収した。回収枚数は56枚。
各歯科医院での対象者数が不明であることから、回収率の算出は行わない。

(3) 集計結果

問1 アンケート回答者の職種はなんですか？

職種	人数
歯科医師	13
歯科衛生士	34
歯科助手	6
事務職等	3
合計	56

問2 この事業について協力した項目はなんですか？（複数回答）

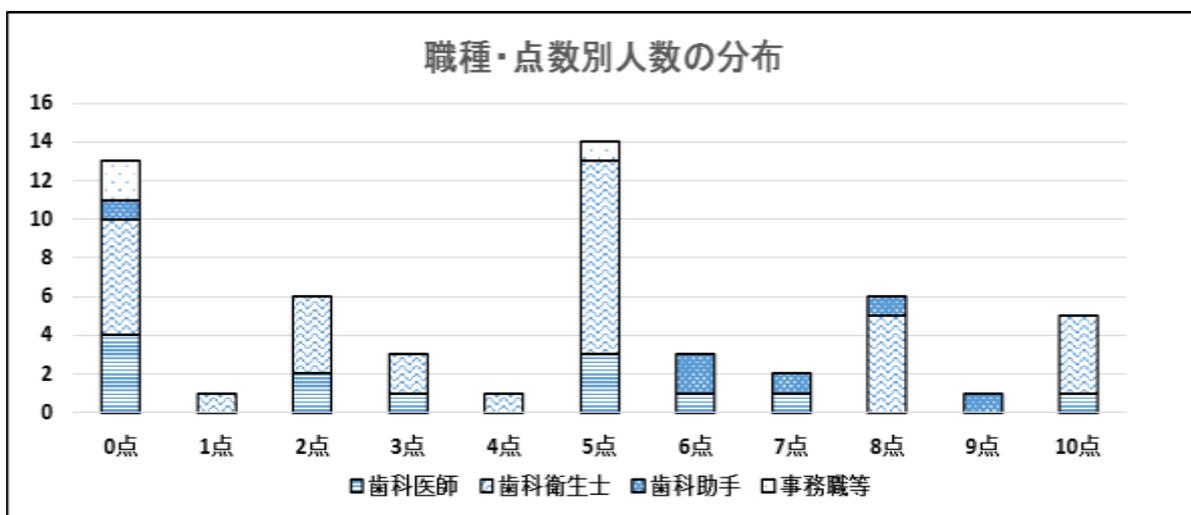
項目	件数
ポスター掲示	35
リーフレット配布	15
リーフレット説明	46
アンケート収集	42
その他	0
合計	138

問3-1 事業リーフレットを説明する際の、負担感は10点満点で何点ですか？
負担感なしを0点、最高点を10点とします。

●点数分布（人）

	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	合計人数
歯科医師	4	0	2	1	0	3	1	1	0	0	1	13
歯科衛生士	6	1	4	2	1	10	0	0	5	0	4	33
歯科助手	1	0	0	0	0	0	2	1	1	1	0	6
事務職等	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3

●上記の表のグラフ



●職種別点数、人数、平均

区分	点数合計	人数	平均点	全体平均
歯科医師	45	13	3.5	3.9
歯科衛生士	149	33	4.5	
歯科助手	36	6	6.0	
事務職等	5	3	1.7	

●年次別負担感平均点

区分	H28	H29	H30
歯科医師	4.94	4.25	3.46
歯科衛生士	5.41	4.28	4.52
歯科助手	7.10	4.60	6.00

- ・点数別人数を見ると、0点と5点が最も多い。
- ・説明等を担当することが多い歯科衛生士の回答では、5点以下が多いが、8点や10点を選択する者も見られた。
- ・3年間の負担感点数の推移を見ると、初年度は最も高くなっているが、慣れてくると負担が少ない。今年度はやや点数が高くなっている。

問3-2 負担に感じたことや、お気付きの点について

意見の内容	件数
時間がかかる(スタッフ側)	6
説明が大変	6
複数書類があること	5
混むとき忙しい	4
内容が難しい	3
時間がかかる(受診者側)	2
以前より回答しやすい	1
メンテナンス間隔が自院と異なる	1
以前も受けたと言われた	1
合計	29

- ・時間が掛かることが最も負担となっている。特に忙しいときには、負担感が増す。
- ・時間が掛かることには、スタッフにとって時間が掛かることと、記入する高齢者にとって時間が掛かることの両方があり、負担感が増している。
- ・高期高齢者歯科健診が実施されており、問診表などの記入書類が増えたことで、アンケートをお願いしづらい状況となった。
- ・高齢者にとっては、リーフレットやアンケートの内容が難しいとの意見があった。

問4 リーフレットに載せてほしいことを下記から選択してください。(複数回答)

1. 定期健診による 歯の維持
2. 定期健診による むし歯や歯周病の予防
3. 定期健診による 歯科医療費の軽減
4. 定期健診による 口腔機能の維持
5. その他

項目	件数
1. 定期健診による歯の維持	7
2. 定期健診によるむし歯や歯周病予防	29
3. 定期健診による歯科医療費軽減	4
4. 定期健診による口腔機能維持	18
5. その他	1
合計	59

その他の内容・・・メンテナンス期間を3～6ヶ月としてほしい
リーフレットには絵を多用し、分りやすくしてほしい

- ・ 疾病予防についての内容を選択する回答が多い。
- ・ 後期高齢者歯科健診の受診者も多いことから、口腔機能の維持も注目されている。